

The logo for NIXIE2 features a stylized letter 'N' in yellow, outlined in white, set within a square frame with a grid pattern. To the right of this frame, the word 'NIXIE2' is written in a bold, sans-serif font. The letters 'N', 'I', 'X', 'I', and 'E' are in a light gray color, while the final '2' is in yellow with a white outline.

日本語ユーザーマニュアル

もくじ

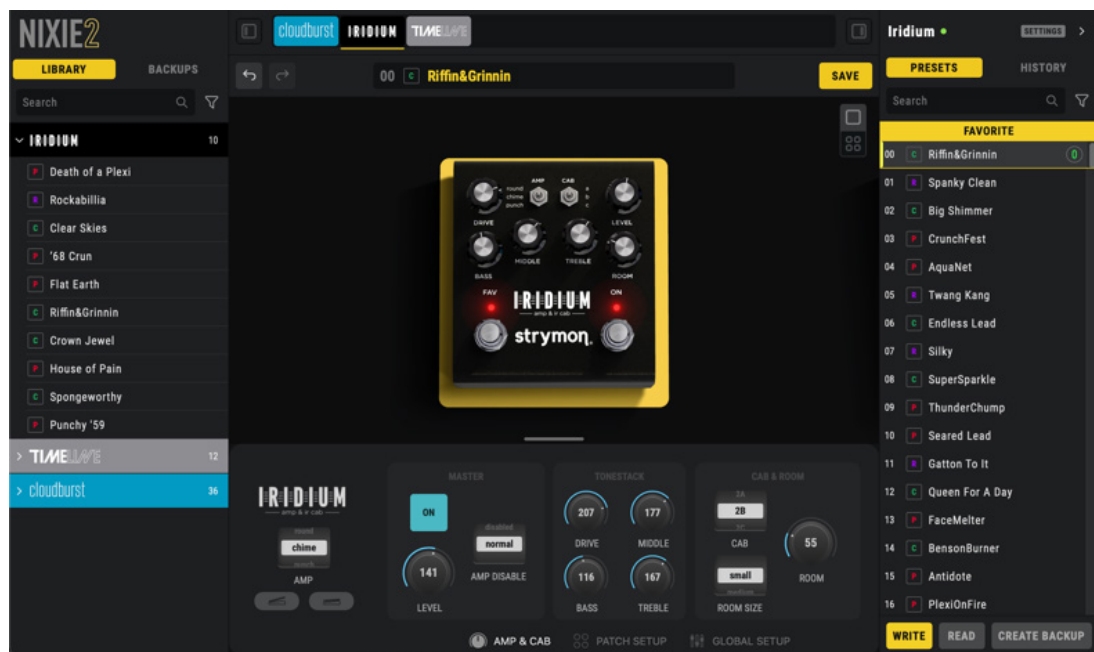
Nixieとは何ですか？	3
最小システムスペック	3
Nixie 2 ではどの Strymon ペダルが動作しますか？	3
インストール	4
概要	4
はじめましょう	9
Strymon ペダルの接続	9
複数のペダルを Nixie に接続する	11
Strymon Nixie アプリケーション起動する	12
ファームウェアを更新	13
エディターでの作業	14
ペダルディスプレイ内での編集	15
パラメーターディスプレイ内での編集	15
Param1 および Param2 リンクパラメーターの作成 (BigSky および Mobius)	18
エクスプレッション・ペダルのアサインメントを作成する	19
プリセットの保存	21
プリセットパネルでの作業	23
プリセットパネルの機能	23
変更されたプリセット	25
プリセットパネルからプリセットをロードする	25
プリセット名の変更、並べ替え、およびコピー	28
ライブラリーパネルでの作業	28
ライブラリーパネルの機能	31
ライブラリーパネルからプリセットをロードする	31
プリセット名の変更、並べ替え、およびコピー	33
バックアップパネルでの作業	34
バックアップパネルからプリセットをロードする	35
ペダルのバックアップと復元	35
バックアップの作成	37
バックアップからプリセットを復元する	41
履歴パネルの使用	42
トラブルシューティング	42
Nixieがあなたのペダルを認識しなかったら？	43
Nixie がペダルのファームウェア (BigSky, Mobius, または TimeLine) を更新できない場合	43
Nixie に関する追加のサポートを得るにはどうすればよいですか？	

Nixieとは何ですか？



Strymon Nixie は、MacまたはWindows® を使用してStrymonペダルのプリセットの編集、整理、バックアップ、復元を簡素化するように設計されたプリセット-エディターおよびライブラリアンです。<フリーソフトウェアです。>

内蔵のStrymon Updaterは、最適なパフォーマンスを実現するためにペダルを最新のファームウェアで実行し続けるのにも役立ちます。このユーザーマニュアルでは、現在サポートされているペダルを備えた Nixie バージョン 2 について説明します。



最小システムスペック

- Mac : macOS 11 (Big Sur) Intel® および Appleシリコン プロセッサは、サポートされています。
- Windows : Windows10

Nixie 2 ではどの Strymon ペダルが動作しますか？

Nixie v2 00 以降、次のペダルがサポートされています。

1. USB接続

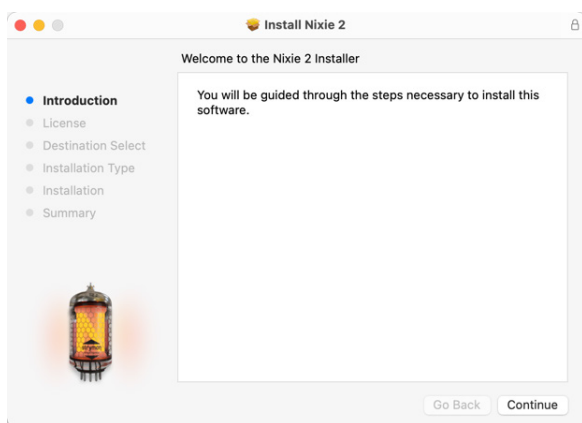
- cloudburst
- Iridium

2. MIDI接続

- BigSky
- TimeLine
- Mobius

インストール

Strymon Nixie アプリケーションは、Mac および Windows コンピュータ用に <https://www.strymon.net/download/> から無料でダウンロードできます。最新の Nixie 2 アプリケーションをダウンロードし、インストーラーを起動して画面上的指示に従ってインストールを完了します。



Nixie 2 インストーラー (Mac)

概要

Nixie アプリケーションウィンドウは、3つの主要な作業領域と1つのツールバーで構成されています。すべてシンプルで直感的なワークフロー向けに設計されています。



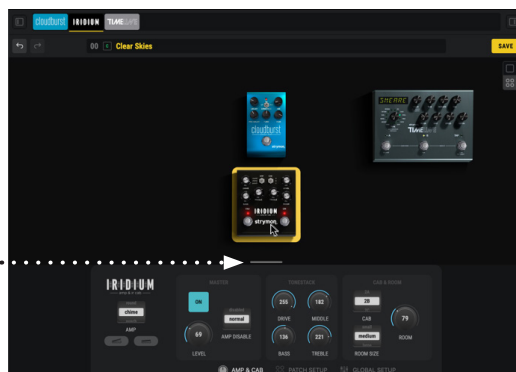
Nixie 2 アプリケーション・ウィンドウ

- 1 Library/Backups panel/ ライブラリ / バックアップパネルでは、独自にカスタマイズしたプリセットコレクションと、デバイスバックアップにアクセスできます。個々のプリセットまたは完全なバックアップは、数回クリックするだけで、作成、コピー、配置、名前変更、接続されたペダルの内部メモリへのロードが可能です。
- 2 Editor window/ エディターウィンドウには、Strymon ペダルのビジュアルを提供する大きなグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) があり、すべてのノブ、スイッチ、ライブエディット、MIDI、およびグローバル (該当する場合) パラメーターにアクセスして編集をシンプルに実行できます。
- 3 Presets/History panel/ プリセット / ヒストリーパネルには、ファームウェアのバージョンと利用可能なアップデート、ペダルの内部プリセットをリストするプリセットテーブル、以前のデバイスとプリセットの状態に簡単に戻るための履歴リストなど、接続されているペダルに関する情報が表示されます。

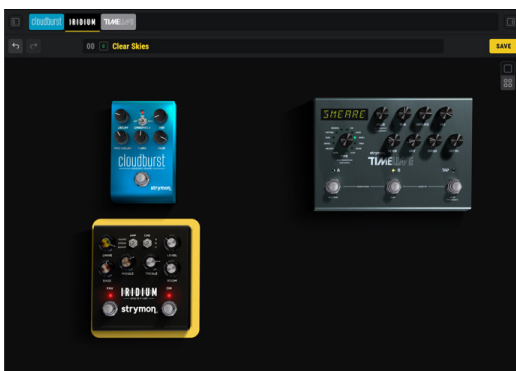
TIP: 必要に応じて、メインウィンドウの隅をクリックしてドラッグして、Nixieウィンドウ全体を好みのサイズに変更できます。

エディターウィンドウの構成

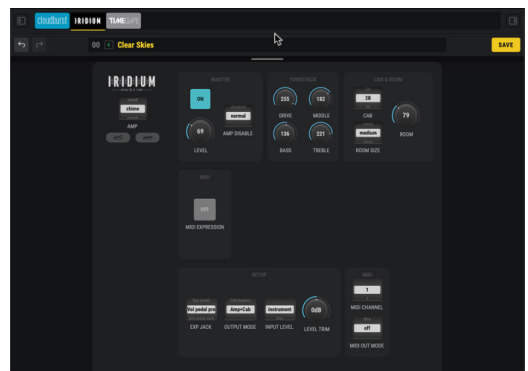
好みのワークフローに合わせてエディターウィンドウをカスタマイズします。「Grab bar/ グラブバー」をクリックして垂直方向にドラッグし、各ペダルとパラメーター表示のサイズを調整します。下までドラッグすると、ペダルのみを表示することも、すべてのペダルを表示することもできます。パラメーターだけを表示することも可能です。



スプリットビュー



ペダル画面



パラメーター画面

ペダル表示は、単一のペダルを表示するか、接続されている複数のペダルを一度に全表示するように設定できます。シングルモードでは、パネルに対するペダルのサイズが最大になります。



ペダル画面：シングルモードビュー

または、マルチモードを使用すると、1つのビューで複数の接続されたペダルの設定を簡単に参照でき、目的のペダルをクリックして編集間で簡単に切り替えることができます（ツールバーのセレクターバーで複数のペダルを選択することもできます。[ページ 7](#)を参照してください。）



ペダル画面：マルチモードビュー

NOTE : Nixieアプリケーションウィンドウ全体のサイズを変更すると、ペダル画像のサイズもそれに従って変更されます。

ツールバーのコントロール

エディター上部には、常に表示されるいくつかのコントロールがあります。



- 1 **セレクトバー**には、現在接続されているすべてのペダルが表示されます。ここでエディット目的のペダルをクリックすると、エディター内で編集可能なパラメーターが表示され、そのプリセットにアクセスできます。[12 ページ](#)も参照してください。
- 2 **パネルの表示 / 非表示ボタン**を使用すると、左側のライブラリー / バックアップ パネルと右側のプリセット / 履歴パネルを個別に折りたたんだり展開したりして、ワークフローに合わせてアプリケーションウィンドウをカスタマイズできます。
- 3 **Undo/Redo ボタン**を使用すると、ペダルパラメーターや Presets パネルに影響を与える編集操作を簡単に元に戻す（またはやり直し）ことができます。また、さらに強力な Undo 機能については、[41 ページ](#)の「Using the History Panel/ 履歴パネルの使用」を参照してください。
- 4 「**プリセット**」フィールドには、選択したペダルに現在ロードされているプリセット名が表示されます。いくつかのインジケーターが現プリセットの詳細を示します。



TimeLine ペダルの現在のプリセットが Preset フィールド (TimeLine) に表示されます

- **プリセットロケーション** - 使用中のペダルの現在のメモリ位置を示します。
- **プリセット名** - プリセット名が表示されます（プリセット名は [プリセット] パネル内で編集できます）。
- **プリセットタイプ** - プリセットに使用されているアルゴリズムまたは「マシン」タイプを表示します。例えば、上記は TimeLine の「ICE」ディレイマシンタイプを示しています。BigSky の場合は、リバースマシンのタイプが表示されます。Iridium の場合はアンプタイプが表示されます。これらも [16 ページ](#)も参照してください。

- **変更インジケーター** - このインジケーターは、プリセットが最後に保存された状態から編集されるたびに表示されます。
- ⑤ **セーブボタン** - このボタンをクリックすると、現プリセットをペダルに保存してペダル現プリセットを上書きするか、コンピューター上のライブラリーに保存するオプションが表示されます。[21 ページ](#)の「Saving Presets/ プリセットの保存」を参照してください。

はじめましょう

Strymon ペダルの接続

NOTE：ペダルのファームウェアが必要なバージョンにまだ更新されていない場合は、Nixieが接続されたペダルを検出し、簡単な手順で必要なファームウェアの更新を実行するとプロンプトが表示されます。[13ページ](#)の「Updating your Pedal's Firmware/ペダルのファームウェアの更新」を参照してください。

USB 接続

Strymon cloudburst または Iridium を USB ジャックからコンピューターの USB ポートに接続します (USB 2 以上のコンピューターポートに接続してください)。

MIDI 接続



USB ポートがない Strymon BigSky、TimeLine、および Mobius の場合、ペダルの MIDI IN & OUT ポートからコンピューターに接続するための MIDI インターフェイスが必要です。

MIDI インターフェイスには多くの種類があります。

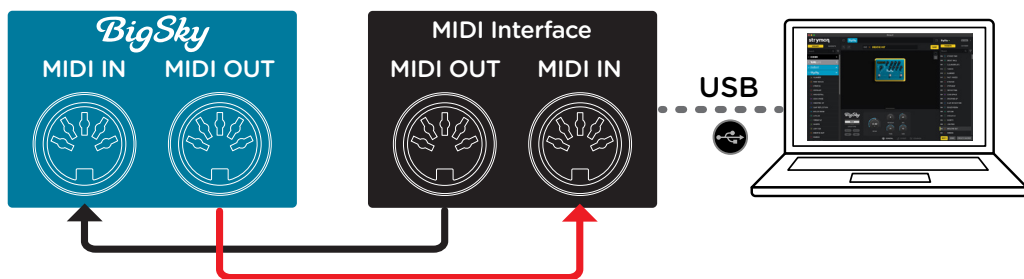
ただし、コンピューターの特定のオペレーティングシステムで確実に動作する専用ドライバを使用する信頼性の高い USB MIDI インターフェイスをお勧めします。プラグ & プレイの MIDI インターフェイスの多くは、相互間で転送されるデータ処理に問題があることが確認されているため、推奨しません。

シンプルな MIDI インターフェイスは Roland® UM-ONE です。Strymon は [MIDI Conduit](#) デバイスもラインアップしています。このモデルは信頼性の高い MIDI インターフェイスとしてだけでなく、システム拡張や Strymon ペダルの外部 MIDI コントロールを担う多機能 MIDI ルーティングハブとしても機能します。

NOTE：StrymonペダルのUSBおよびMIDIポートは、コンピューターとStrymonペダルの間でデータを送信しますが、オーディオは送信しません。編集集中にパラメーターの変更を試聴するには、ペダルのオーディオINPUTおよびOUTPUT接続してください。

MIDI インターフェイス経由で単一の Strymon ペダルを接続する：

- 1 MIDI インターフェイスをコンピューターに接続し、正しく動作するために必要なドライバがシステムにインストールされていることを確認します。
- 2 標準の 5 ピン MIDI ケーブルを使用し、MIDI インターフェイスの MIDI OUT ポートを Strymon ペダルの MIDI IN ポートに接続します。Strymon ペダルの MIDI OUT ポートを MIDI インターフェイスの MIDI IN ポートに接続します（複数の Strymon MIDI ペダルを接続する場合は、[11 ページ](#)を参照してください）。



Connecting a single Strymon pedal with a USB MIDI interface

- 3 Strymon ペダルのグローバル設定を次のように構成します（グローバル設定に関する詳細情報が必要な場合は、ペダルのユーザーマニュアルを参照してください）。

ペダルの VALUE エンコーダーボタンを押したまま、GLOBLS メニューにアクセスします。

- ペダルの GLOBLS メニューの MIDI PA (MIDI パッチチェンジ) と MIDI CT (MIDI Continuous コントローラー /CC) を ON にします（これらは工場出荷時のデフォルトで ON に設定されています）。
- MIDI TH (MIDI THRU) を MERGE に設定します。
- ペダルの GLOBLS メニューの MIDIIST (MIDI State) を OFF に設定します。（工場出荷時は OFF に設定されています）

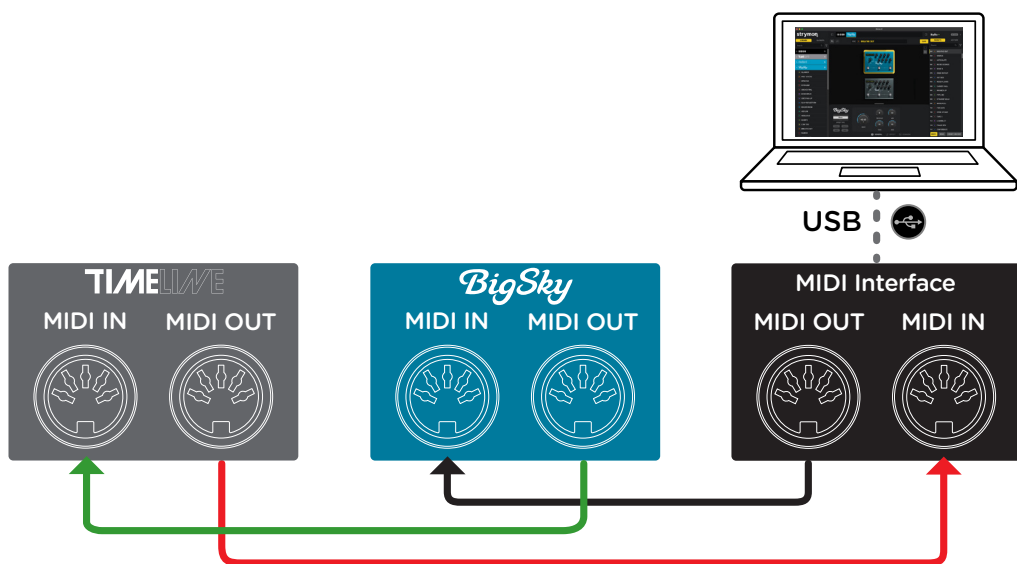
- 4 USB MIDI インターフェイスをコンピューターの USB ポートに接続し、Nixie アプリケーションを起動すると、接続されたペダルが自動的に検出されます。

複数のペダルを Nixie に接続する

2つ以上の Strymon ペダルを同時に Nixie に接続し（接続した場合）、各ペダルを個別に選択してプリセットの編集および管理します。

Strymon USB ペダルの場合は、各ペダルを独自のコンピューターの USB ポートに接続します。

Strymon MIDI ペダルの場合は、ペダルの MIDI IN ポートと MIDI OUT ポートを「チェーン」構成で複数のペダルを接続します。:



2つのStrymon MIDIペダルをUSB MIDIインターフェイスで接続する

- ① まず、MIDI インターフェイスの MIDI OUT をチェーンの最初のペダルの MIDI IN に接続します。
- ② 1 番目の機器の MIDI OU ポートから、MIDI ケーブルで 2 番目のペダルの MIDI IN ポートに接続します。
- ③ 図のように、チェーン内 2 番目のペダルの MIDI OUT ポートから MIDI インターフェイスの MIDI IN へ接続します。
- ④ ペダルのグローバル設定を行います。同じ MIDI インターフェイス / ポートを使用して複数の Strymon ペダルを Nixie ソフトウェアに接続する場合、チェーン内の各ペダルの GLOBLS メニュー内で次の設定が行われていることを確認してください。各ペダルの VALUE エンコーダーを押したまま、GLOBLS メニューにアクセスします。
 - すべてのペダルの MIDI PA (MIDI パッチチェンジ) と MIDI CT (MIDI コンティニュアスコントローラー) を ON に設定します (工場出荷時は ON に設定されています)。
 - すべてのペダルの MIDITH (MIDI THRU) を MERGE に設定します。

- すべてのペダルの MIDI ST (MIDI State) を OFF に設定します (工場出荷時は OFF に設定されています)。
 - MIDI CH (MIDI チャンネル) は各ペダルに固有のチャンネル番号を設定する必要があります。(例えば、TimeLine は MIDI チャンネル 1 に、BigSky は MIDI チャンネル 2 に設定されるなど)。
- 5 USB MIDI インターフェイスをコンピューターの USB ポートに接続し、Nixie を起動するとペダルが検出されます。

Strymon Nixie アプリケーション起動する。

インストールが完了すると、Nixie アプリケーションは次のコンピューター内の場所にあります。Strymon ペダルの電源がオンでコンピューターに接続されている状態で、Nixie アプリケーションを起動します。

- **Mac** : gotoApplications → Nixie2
- **Windows** : [スタート]/[Windows] ボタンのメニュー → [プログラム]/[すべてのアプリ] に移動します。 → Nixie 2

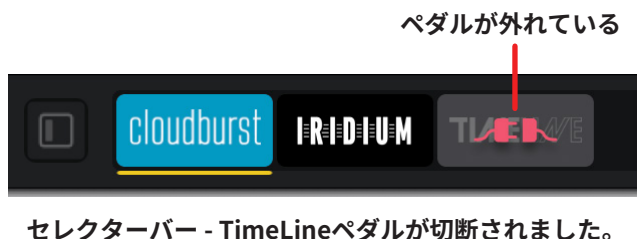
接続したペダルの選択

アプリケーションを起動すると、Nixie は接続されたペダルを自動的に検出し、Nixie ウィンドウの上部にあるセクターバー内に各ペダルのアイコンが表示されます。



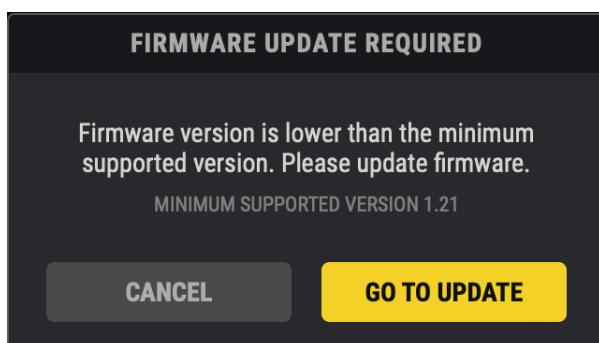
セクターバー内で目的のペダルをクリックして選択します。上に示すように、現在選択されているペダルはオレンジ色の下線で示され、そのペダルビューが Nixie エディターパネル内に表示されます。

接続されているペダルの 1 つが切り離されると、セクターバー内に「broken link/ リンク切れ」インジケーターが表示されます。再接続は、USB ケーブルをペダルまたは MIDI インターフェイスに再接続してみます (MIDI ケーブルを使用している場合は、すべてのケーブルを再接続した後、Nixie を終了して再起動する必要がある場合があります)。



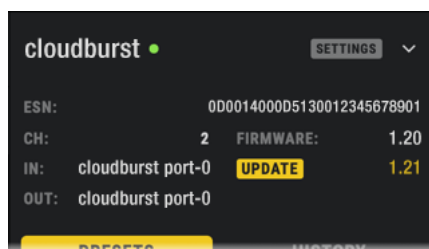
ファームウェアを更新

接続されている Strymonペダルにファームウェアのアップデートが必要な場合（インターネット接続が必要です。）、Nixieは自動的にあなたにアップデート促します。次のポップアップ ウィンドウが表示された場合は、「GO TO UPDATE」ボタンをクリックして Strymon Updater ユーティリティを起動し、次の手順に従います。画面上の手順に従ってファームウェアのアップデートを実行します。



ファームウェアのアップデートが利用可能になるとプロンプトが表示されます。

利用可能なファームウェアのアップデートを手動で確認するには、Nixie内でStrymonペダルを接続して選択し、右側のデバイス パネルの上部にある [SETTINGS/設定] ボタンをクリックします。新しいファームウェアが利用可能な場合は、そのバージョンがアイコンの「UPDATE/更新」ボタンの右側に表示されます。



デバイス設定が展開され、ファームウェア更新オプションが表示されます。

「UPDATE/更新」をクリックしてStrymon更新ウィンドウを起動し、ポップアップウィンドウの「UPDATE/更新」ボタンをクリックして実行します。更新の処理中は電源またはUSB 接続を切らないでください。

NOTE : [UPDATE/更新] をクリックすると、現在接続されているすべてのペダルの履歴ペインが消去されます。

エディターでの作業

Nixie Editorウィンドウは主要な作業領域であり、リアルなペダル表示と、接続された1つまたは複数のStrymonペダルのパラメーターにアクセスし、編集するためのより詳細なパラメーター表示の両方を提供します。

IRIDIUM所有者への注意：IRIDIUMペダルのキャブインパルス (Cab Impulses) を交換するには、[ここから入手可能なStrymon Impulse Managerソフトウェア](#)を使用することをお勧めします。

表示されているすべてのパラメーター値は、選択したペダルと現在ロードされているプリセットに対するものです。楽器とアンプをペダルの In/Out ジャックに接続している場合は、パラメーターを微調整すると、リアルタイムでその変化が聴こえます。また、接続されている Strymon ペダル自体のノブやスイッチを調整すると、その変更がNixie Editor画面に反映されるのが確認できます。



Nixieは接続されたペダルとの双方向のリアルタイム通信を提供します。

プリセットの変更

最後に保存した状態からプリセットを編集すると、ツールバーの [プリセット] フィールドと右側の [プリセット] パネルの両方に「**CHANGED** / 変更済み」インジケータが表示されます。変更したプリセット。:

- プリセットパネルの下部にある **WRITE** ボタンをクリックして、プリセットパネル内のすべての「changed/ 変更された」プリセットの編集バージョンを保存し、ペダルのメモリー内の最後に保存されたプリセットバージョンを上書きします。
- プリセットパネルの下部にある **READ** ボタンをクリックすると、「changed/ 変更された」すべてのプリセットの最後に保存されたバージョンがペダルのメモリーから再インポートされ、これにより行われた編集がすべて消去されます。
- ツールバーの **SAVE** ボタンをクリックし、現在ロードされているプリセットをペダルに保存するか、プリセットをコンピューターのライブラリーに保存するかを選択します。[21 ページ](#)を参照してください。

ペダルディスプレイ内での編集

編集を行う最も簡単な方法は、ペダル本体のトップパネルのコントロールを調整するのと同じように、ペダル画像上のノブやスイッチをマウスで直接調整することです。追加の設定にアクセスするには、パラメーター表示を詳しく調べるには、次のセクションを参照してください。



素早い編集にはペダル画像のコントロールを調整します。

パラメーターディスプレイ内での編集

詳細な編集を行うには、トップパネルのすべてのコントロールに加え、エクスプレッションペダル、MIDI/パッチセットアップ、共通および/またはグローバル設定パラメーターにアクセスでき、より深く掘り下げることができるパラメーター表示を推奨します。パラメーターのセットは、タブボタンを使用して表示およびアクセスできます。現在選択されているペダルに応じて、さまざまなグループとパラメーターが表示されます。



TIP: 必要に応じて、パラメーター表示の上部のグラブハンドルを上へドラッグするとビューを拡張できます。[15ページ](#)を参照してください。

エフェクトタイプ、Param1、2、およびエクスプレッションコントロール

ディスプレイの左側に、ペダル名、エフェクトタイプ、Param1と2（BigSkyとMobiusのみ）、およびエクスプレッションペダルのセットアップコントロールが表示されます。このコントロールセットは、選択したパラメーターグループタブに関係なく表示されたままになります。



Effect Type, Param1 & 2, and Expression Pedal controls (BigSky)

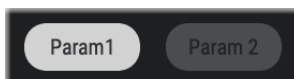
エフェクトタイプセレクターを使用すると、選択したペダルのアルゴリズムまたはエフェクトのタイプを選択できます。各ペダルには、指定された「Effect Type/ エフェクトタイプ」として異なるオプションが用意されていることに注意してください（[18 ページ](#)を参照）。例えば、cloudburst ペダルのエフェクトタイプオプションは次のとおりです。アンサンブルスイッチ、Iridium ペダルにはアンプモデルが用意されています。BigSky、TimeLine、Mobius ペダルは、それぞれリバーブ、ディレイ、またはモジュレーションマシンが表示されます。選択したエフェクトタイプの識別子は、プリセットリスト内の各プリセット名の左側に表示されます。



エフェクトタイプ識別子

プリセットの名前の左側にエフェクトタイプが表示されます（クラウドバースト - アンサンブル「Off/オフ」）

Param1および2ボタン（BigSkyおよびMobiusペダルでのみ使用可能）を使用すると、これらの各ノブでコントロールするパラメーターを選択できます。[18ページ](#)の「Param1およびParam2のリンクされたパラメーターの作成（BigSky および Mobius）」を参照してください。



プリセットの名前の左側にエフェクトタイプが表示されます（クラウドバースト - アンサンブル「Off/オフ」）

Param1およびParam2セットアップボタン（BigSkyまたはMobius）エクスプレッションペダルセットアップボタンを使用すると、接続されたエクスプレッションペダルを介してリモートコントロールしたいパラメーターを選択し、最小値と最大値を設定できます。[19ページ](#)の「Creating Expression Pedal Assignments/エクスプレッションペダルアサインメントの作成」を参照してください。



エクスプレッションペダルのヒールとトゥのセットアップボタン

パラメーターグループのタブ

パラメーター表示の下部にあるタブボタンの1つをクリックして、そのパラメーターのグループにアクセスできます。各ペダルには異なるグループタブが表示されるので注意してください。



パラメーターグループタブ (クラウドバースト)

上記のクラウドバーストの例では、3つのタブが提供されます。：

- **REVERB** グループ (すべてのペダルのストップパネルノブとスイッチ、およびオン/オフ「マスター」スイッチ)
- **PATCHSETUP** グループ (プリセットMIDIExpressionオン/オフスイッチ)
- **GLOBAL SETUP** グループ (ジャックのセットアップ、スピルオーバーモードのオン/オフ、MIDI オプションなどを含むすべてのグローバル設定)。

NOTE : グローバル設定は、BigSky、TimeLine、またはMobiusペダルの Nixie内では使用できません。

パラメーターコントロールの種類

パラメーター表示グループ内にはいくつかの異なるタイプのコントロールがあり、設定をダイヤルインするいくつかの方法を提供するものもあります。

ノブ



ノブコントロールの編集 (ウェット/ドライミックス)

マウスでノブを「回す」ことも、ノブを直接ダブルクリックして正確な数値を入力することもできます。

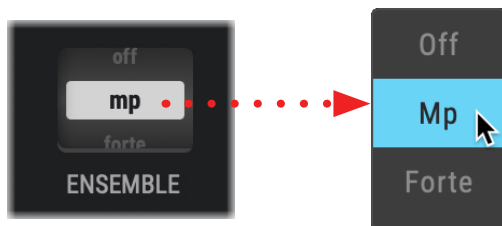
ボタン



スイッチの編集 (マスターペダルのオン/オフ)

ボタンコントロールは、フットスイッチ、オン/オフコントロールなど、ほとんどの2ステートスイッチタイプのパラメーターに適應されています。ボタンをクリックするだけで、状態をオフ (暗く表示) とオン (点灯) の間で切り替えることができます。

マルチオプションメニュー



複数選択コントロールをクリックしてメニューを開きます（アンサンブルエフェクトタイプ）

Cloudburstのクラウドバーストのアンサンブルエフェクトタイプスイッチ、Iridiumのアンプスイッチ、BigSkyのリバースマシンセレクトターなど、いくつかのタイプのオプションから選択できます。このタイプのコントロールの場合は、クリックしてメニューを展開し、希望のオプションを選択してください。

Param1 および Param2 リンクパラメーターの作成 (BigSky および Mobius)

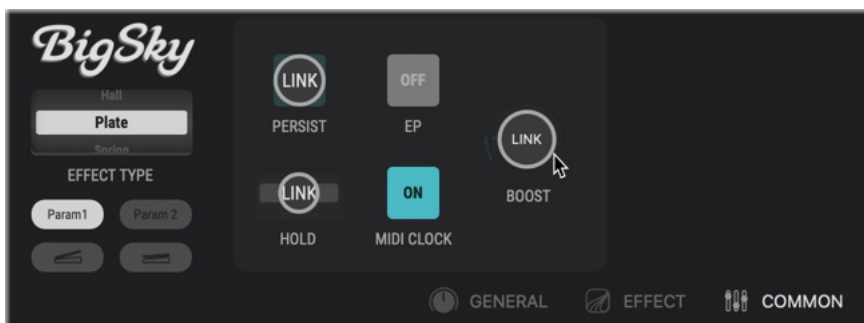
BigSkyとMobiusには、割り当て可能なParam1およびParam2ノブが含まれています。Nixieを使用して、希望のパラメーターをこれらの各ノブに「リンク」できます。リンクされたパラメーターは、プリセット毎に個別に保存されます。次の例では、BigSkyのリンクを変更します。現在のLOW ENDパラメーターからのParam1をBOOSTにリンクします。

- 1 Nixie で BigSky を選択した状態で、パラメーター表示の左側にある Param1 ボタンをクリックしてセットアップを有効にします。パラメーター表示内で、現在リンクされている Param1 および Param2 パラメーターが図のように表示されます。



Param2リンクされたコントロールが表示されます。

- ② Param1 ボタンが点灯している間、「LINK」というラベルが付いて割り当て可能なすべてのパラメーターも表示されます。COMMON Group タブをクリックして内容を表示し、BOOST パラメーターをクリックしてリンクします。



BigSky BOOST パラメーターを選択してParam1にリンクする

- ③ BOOST パラメーターをクリックすると、PARAM1 ボタンが再び消灯し、LINK ラベルが通常のパラメーターラベルに戻ります。Param2 に対して上記の手順を繰り返して、リンクされたパラメーターを作成または編集できます。

エクスプレッション・ペダルのアサインメントを作成する

エクスプレッション ペダルをStrymonペダルに接続し、実質的に任意の連続（スイッチなしタイプ）パラメーター、さらには複数の同時パラメーターをコントロールするように割り当てます！ *エクスプレッションペダルの割り当ては、プリセットごとに個別に保存されます。

NOTE：接続と設定の手順については、特定のStrymonペダルのユーザーマニュアル (<https://allaccess.co.jp/strymon/>で入手可能) を参照してください。

以下は、Nixie内のIridiumプリセットのエクスプレッションペダル設定を編集する方法例です。

以下は、Nixie内のIridiumプリセットのエクスプレッションペダル設定を編集する方法例です。

- ① Nixie で Iridium を選択した状態で、パラメーター表示の左側にあるエクスプレッションペダルのヒールセットアップボタンをクリックして有効にします。エクスプレッションペダルセットアップボタンが有効になると、パラメーター表示内のコントロールのラベルが現パラメーターを示すように変わります。割り当てを変更すると、パラメーターの割り当てを変更または追加したり、割り当てられたパラメーターのヒールまたはトゥの値を編集できます。



heelボタン
有効

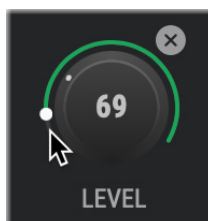
LEVELノブは現在
アサインされています

エクスプレッションアサイン可能なパラ
メーターは「SET」と表示されています



heel設定ボタンが有効になり、エクスプレッションペダルの編集オプションが表示されます

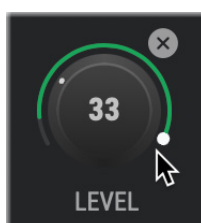
上のスクリーンショットでは、Expression-Heelボタンが有効になっており、LEVELパラメーターには編集可能なHeel ValueスライダーとClear Assignmentボタンが表示され、LEVELが現在エクスプレッションペダルに割り当てられていることを示しています。エクスプレッションの割り当てに使用できる他のすべてのノブパラメーターは、「SET」ラベルで表示されています。

- 2 エクスプレッションペダルのheel値を設定するには、割り当てられたLEVELノブの周りのスライダー下端をクリックしてドラッグし、好みの設定にします。



割り当てられたパラメーターの「heel/heel」位置の値を設定する

- 3 前のステップと同様に、エクスプレッションペダルのToeセットアップボタン  をクリックし、円形のスライダーを調整して「Toe」位置設定として最大値を設定します。現在のパラメーターの割り当てを削除するには、コントロールの右上にある「Clear Assignment/割り当てをクリア」ボタン  をクリックします。

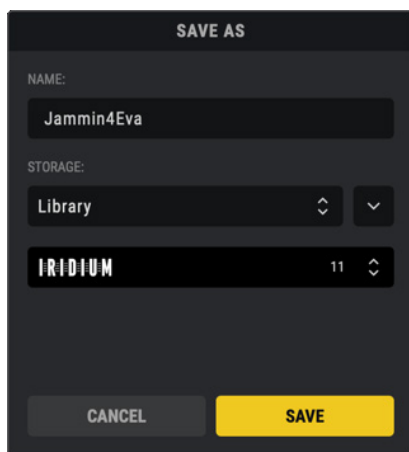


割り当てられたパラメーターの「Toe/トゥ」位置の値を設定する

- 4 エクスプレッションペダルコントロールに新しいパラメーターを割り当てるには、Heel または Toe ボタンを有効にして、「SET」ラベルが表示されているパラメーターディスプレイ内の任意のコントロールをクリックします。複数のパラメーターを選択し、エクスプレッションペダルはそれらを同時にコントロールできることに注意してください！
- 5 希望の設定が完了したら、ヒールペダルまたはトゥペダルのセットアップボタンを再度クリックして無効にし、セットアップモードを終了します。エクスプレッションペダルの設定をプリセットに保持するには、必ず保存してください。次のセクションを参照してください。通常のパラメーターラベルに戻ります。Param2 に対して上記の手順を繰り返して、リンクされたパラメーターを作成または編集できます。

プリセットの保存

すべてのパラメーターを好みに合わせてカスタマイズしたら、エディタパネルの上部にある [SAVE/保存] ボタン **SAVE** をクリックし、ポップアップウィンドウで保存オプションを選択します。



Preset Save ウィンドウ - ペダルのライブラリに保存する

- **Preset Name/プリセット名**: カスタム名を入力するか、デフォルトのままにしておきます。
- **Storage/ストレージ**: メニューから「Pedal」または「Library」を選択して、どのプリセットリストを保存するかを決定します。
- **Pedal/ペダル**: プリセットがペダルの内部メモリーに保存されます。現在のペダルの場所が下に表示され、[SAVE/保存] をクリックして現在のペダルプリセットを上書きできます。または、下のプリセットフィールド（または、ボタンの右側にある矢印ボタン）をクリックします。[STORAGE/ストレージ] メニュー) を選択して完全なプリセットリストを表示し、保存するプリセットスロットを選択して、常駐するペダルプリセットを上書きし、ウィンドウの [SAVE/保存] ボタンをクリックします。

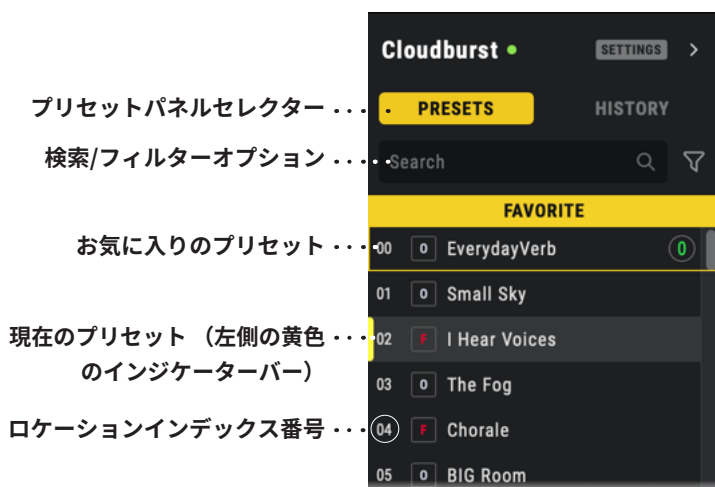
TIP: オプションで、プリセットパネルのWRITE機能を使用して、パネル内に示されているすべての「変更された」プリセットを即座に保存したり、READ機能を使用して変更されたプリセットを最後に保存した状態に戻すことができます。[24ページ](#)にある「Write, Read, and Create Backup Functions/バックアップ機能の書き込み、読み取り、および作成」を参照してください。

- **Library/ライブラリ**：プリセットをコンピュータ上のライブラリーに保存します。現在のペダルのライブラリーが保存ウィンドウのストレージフィールドに表示され、SAVE/保存をクリックしてプリセットをライブラリーリストに追加できます。または、別の場所に保存したい場合は、ライブラリーを選択するには、「ストレージ」フィールドの右側にある矢印ボタンをクリックしてウィンドウの下部を展開し、利用可能な別のライブラリーを選択し、ウィンドウの「SAVE/保存」ボタンをクリックします。

プリセットパネルでの作業

Nixieは、各Strymonペダルのプリセットをロード、整理、および保存するためのいくつかの方法を提供してくれます。プリセットパネルには、ペダルの内部メモリ内に存在するすべてのプリセットが表示されます。Nixieを起動してペダルを接続すると、すべての内部プリセットが同期されて表示されます。ライブラリーまたはバックアップからこのパネルにプリセットを編集、配置、インポートすると、ペダルに保存されているプリセットを完全に管理できます。

プリセットパネルの機能



プリセットパネルは、ペダルのメモリー内に現在存在するすべてのプリセットを直接管理します

パネルセクター

「PRESETS/ プリセット」タブをクリックしてプリセットリストを表示します。

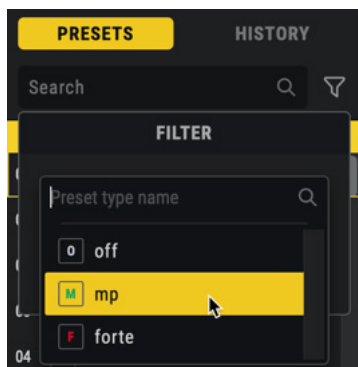
プリセット検索とフィルターオプション

検索フィールド - 名前前でプリセットを検索する場合に入力します。デフォルトでは、現在選択されているペダルの内部プリセットリストがプリセットパネル内で検索されます。以下で説明するように、フィルターツールを使用して検索を絞り込むことができます。


フィルター オプション - [Filter/ フィルター] ボタンをクリックして、ポップアップウィンドウ内のパネルのフィルターオプションを選択します。

- [Filter/ フィルター] メニューをクリックし、検索を絞り込みたいプリセットタイプを選択して適用します。

NOTE : 各ペダルには独自のプリセットタイプのセットが用意されています。詳細については、[16 ページ](#)を参照してください。



プリセットパネルのフィルターメニュー - プリセットタイプオプション (Iridium)

- フィルターが有効な場合、フィルターボタンが黄色  に「点灯」します。フィルタリングを無効にするには、点灯しているフィルターボタンをクリックして、「Clear/ クリア」を選択します。
- フィルターがアクティブになると、(プリセットリストには) パネル内のこのタイプのプリセットのみが表示されます。
- フィルタリングされたリストを検索するには、検索フィールドにプリセット名を入力します。

お気に入りのプリセット

ペダルのお気に入りプリセットは、リスト中の一番上のスロットに表示されます。パネル内の他のプリセットと同様に、ロード、編集、置き換え、交換することができます。この場所に保存または貼り付けたプリセットは、ペダルのお気に入りのスイッチ (Favorite switch) で呼び出されるプリセットです。

現プリセット

現在ロードされているプリセットは、スロットの左側にある黄色の垂直バーで示されます。

ロケーションインデックス#

各スロットの左側には、00～299の各ロケーションインデックス#が表示されます。これらのインデックス#は、プリセットをコピーまたは並べ替えるときに決して変更されないことを注意してください。これらのアクションの影響を受けるのは、各ロケーション内に存在するプリセットのみです。

書き込み、読み取り、&バックアップ機能

プリセットパネルの下部にある3つのボタンは、ペダルの内部プリセットの追加オプションを提供します。

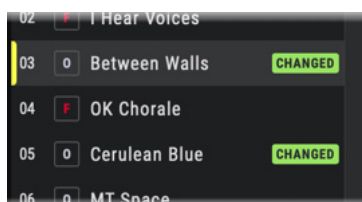


- WRITE ボタンは、プリセットパネル内のすべての「変更された」プリセットをペダルのメモリに書き込みます。次のセクションを参照してください。

- READ ボタンは、プリセットパネル内のすべての「変更された」プリセットをペダルのメモリーから最後に保存された状態に戻します。次のセクションを参照してください。
- フルプリセットのフルバックアップを作成するには、CREATE BACKUP ボタンを使用します。[35 ページ](#)の「Creating a Backup/ バックアップの作成」を参照してください。

変更されたプリセット

このプリセット リスト内のプリセットを編集、名前変更、または置換すると、編集された「changed/ 変更された」と表示されることに注意してください。



編集されたプリセットは「CHANGED/変更済み」状態インジケータとともに表示されます

変更されたすべてのプリセットをペダルのメモリーにコミットするには、「プリセット」パネルの下部にある「WRITE/ 書き込み」ボタン **WRITE** のクリックが必要です。または、変更されていないすべてのプリセットをペダルのメモリーから最後に保存された状態に戻したい場合は、「READ/ 読み取り」ボタン **READ** をクリックします。

TIP: 「変更された」個々のプリセットだけをペダルから最後に保存した状態に戻すには、プリセットパネル内でプリセットを右クリックし、「Read From Pedal/ペダルから読み取る」を選択します。その他の保存オプションについては、[21ページ](#)を参照してください。

プリセットパネルからプリセットをロードする

パネル内の 00 ~ 299 のいずれかで、目的のプリセットを直接ダブルクリックするだけで、そのプリセットがペダルにロードされ、その設定がエディターウィンドウ内に表示されます。または、リストから任意のプリセットをドラッグ&ドロップすることもできます。エディター内のペダル画像上で直接 - ペダル表示を選択してロードします。これにより、プリセットがペダルの内部メモリーから直接ロードされ、編集内容が保存されると、00 ~ 299 プリセットロケーションにある編集内容が置き換えられることに注意してください。

プリセット名の変更、並べ替え、およびコピー

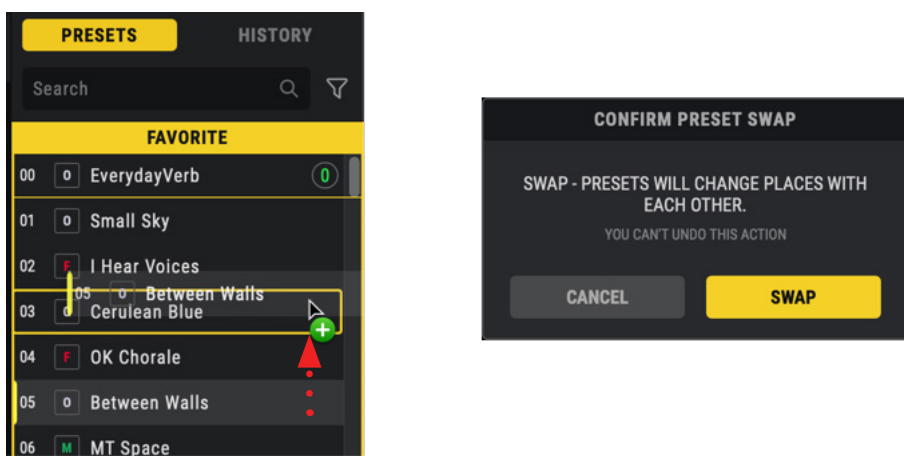
Nixie を使用すると、[プリセット] パネル内の名前変更、並べ替え、コピー、および貼り付け機能で、ペダル上のすべてのプリセットを管理できます。また、ペダルライブラリーとバックアップのコレクション間で、プリセットをインポート / エクスポートすることも可能です。以下のセクションで詳しく説明します。

プリセット名を変更するには、パネル内の任意のプリセットを直接右クリックし、コンテキストメニューから [Rename/ 名前の変更] コマンドを選択し、新しいプリセット名を入力して Enter/Return キーを押します。



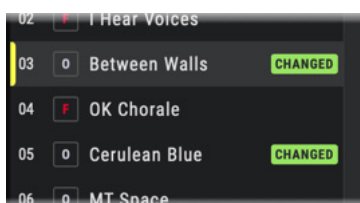
プリセット名を変更する

[プリセット] パネル内でプリセットの並べ替えは、プリセットを他の [プリセット] パネルのロケーションスロットの上にドラッグすると、次の図のように、目的のロケーションスロットが黄色の枠で囲まれることがわかります。プリセットをドロップすると、プロンプトが表示されます。ペダルメモリ内の元の場所と目的の場所の間で2つのプリセットを「SWAP/ 交換」します。



プリセット05がプリセット03のロケーションにドラッグされ、プリセットを交換するプロンプトが表示されます

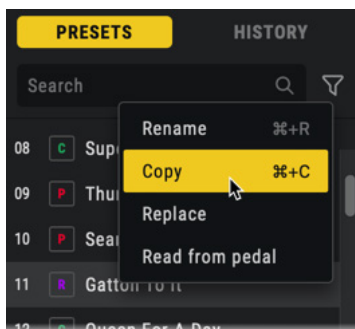
プリセットを交換すると、交換されたプリセットが両方とも編集された「CHANGED/ 変更された」状態が表示されることがわかります。



交換されたプリセット03と05は「CHANGED/変更された」状態インジケータとともに表示されます

TIP : 複数選択したプリセットを [プリセット] パネル内でドラッグ&ドロップできます。黄色の枠線で示されているように、ドラッグされたすべてのプリセットは、連続するプリセットロケーションのセット内のプリセットと交換されます。

プリセットリスト内でのプリセットコピー&ペーストには、リスト内のプリセットを右クリックして [Copy/ コピー] を選択し、次にリスト内の別のプリセットロケーションを右クリックして [Paste/ ペースト] を選択します。これにより、プリセットの一意のコピーが作成され、貼り付けられたプリセットが上書きされます。



プリセットのコンテキストメニューから [コピー] を選択する

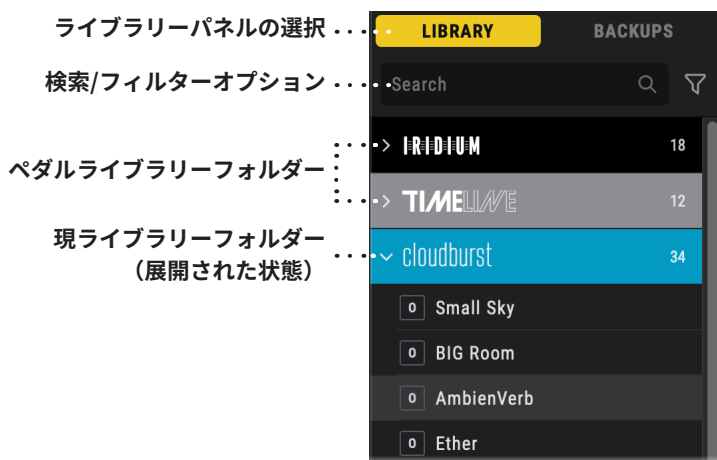
新しいプリセットの場所が「CHANGED/ 変更済み」インジケータ **CHANGED** で表示されます。「SAVE/ 保存」 **SAVE** を選択してペダルのメモリーに保存するか、ライブラリーに保存して変更を保持します。SAVE/ 保存の詳細については、[21 ページ](#)を参照してください。

プリセットをライブラリーにコピーするには、プリセットパネルから個別または複数選択したプリセットをドラッグし、左側のライブラリーパネル内のそれぞれのペダルフォルダー内にドロップします。ライブラリーパネルのリスト内に黄色の線のインジケータが表示されます。ここにプリセットが挿入され、リスト内に追加されます。これにより、ペダルのプリセットのコピーがコンピューターのライブラリーに即座に保存されます。

ライブラリーパネルでの作業

エディターウィンドウの左側にあるライブラリーパネルには、コンピューターにコピーまたは保存したプリセットが表示されます（複数ある場合はペダルごとに整理されます）。このリストから、個別または複数のプリセットをロードまたは移動できます。プリセットパネルに移動して、それぞれのペダルのメモリーに書き込みます。また、このパネル内で順序を変更したり、サブフォルダーを作成して、プリセットのコレクションを自由に管理することもできます。これは、トーンコレクションをスタイル、セットリスト、プロジェクトごとに整理するのに便利なツールになります。

ライブラリーパネルの機能



Nixieライブラリパネル

パネルセクター

「LIBRARY/ ライブラリー」タブをクリックしてパネルを表示します。

プリセット検索とフィルターオプション

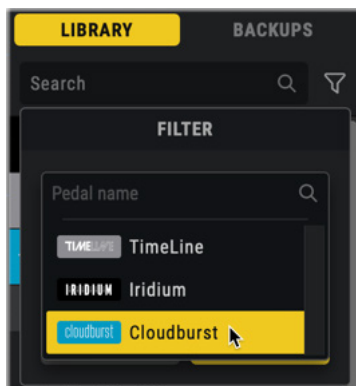
検索フィールド - 名前でプリセットを検索する場合に入力します。これにより、(デフォルトで) ライブラリーパネル内のすべてのペダルのリスト全体が検索されます。以下で説明するように、フィルターツールを使用して検索を絞り込むことができます。

フィルターオプション - [Filter/ フィルター] ボタンをクリックして、(ポップアップウィンドウ内の) パネルのフィルター オプションを選択します。

- [Filter/ フィルター] メニューをクリックし、検索を絞り込みたいペダルタイプおよび / またはプリセットタイプを選択して適用します。

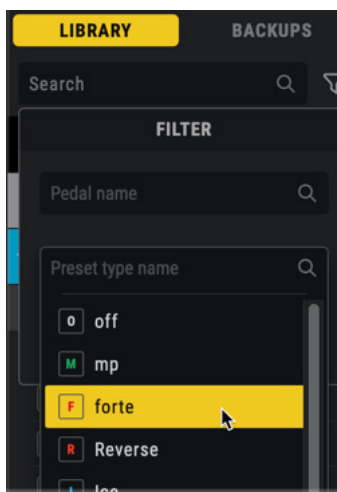
NOTE : 各ペダルには独自のプリセットタイプのセットが用意されています。cloudburstはプリセットのアンサンブル設定をタイプとして利用し、Iridiumはプリセットのアンプ設定をタイプとして利用します。BigSky、TimeLine、Mobiusはそれぞれ、プリセットのそれぞれのリバーブ、ディレイ、またはモジュレーション「マシン」設定をタイプとして利用します。

次のスクリーンショットでは、ライブラリーパネルのフィルターポップアップウィンドウ - Pedal type/ペダルタイプオプションが展開され、利用可能な各ペダルライブラリーが表示されています。




ライブラリーパネルのフィルターメニュー - ペダルタイプオプション

次のスクリーンショットでは、プリセットタイプオプションが展開されて、使用可能なすべてのタイプが表示されます。デフォルト設定では、すべてのペダルのプリセットタイプが提供されますが、前の手順で説明したように、ペダルタイプフィルターをアクティブにすると、ペダルタイプのみが表示されます。フィルターペダルのプリセットタイプが提供されます。

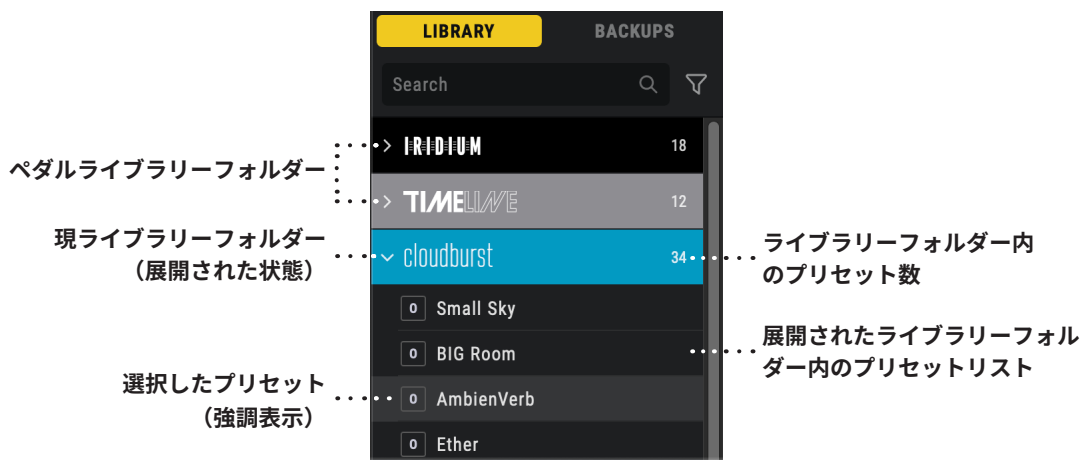


ライブラリーパネルのフィルターメニュー - プリセットタイプのオプション

- フィルターが有効な場合、フィルターボタン  は黄色に「点灯」します。フィルタリングを無効にするには、点灯しているフィルターボタンをクリックして、「Clear/クリア」を選択します。
- フィルターがアクティブになると、プリセットリストにはパネル内のこのタイプのプリセットのみが表示されます。
- フィルタリングされたリストを検索するには、検索フィールドにプリセット名を入力します。

ペダルライブラリーフォルダー

ライブラリーは最初は空で、プリセットの追加を待っています。このセクションで説明するように、保存またはペダルからコピーすることで実行できます。プリセットが追加されると、指定されたペダルライブラリーフォルダ内に自動的に作成されます。

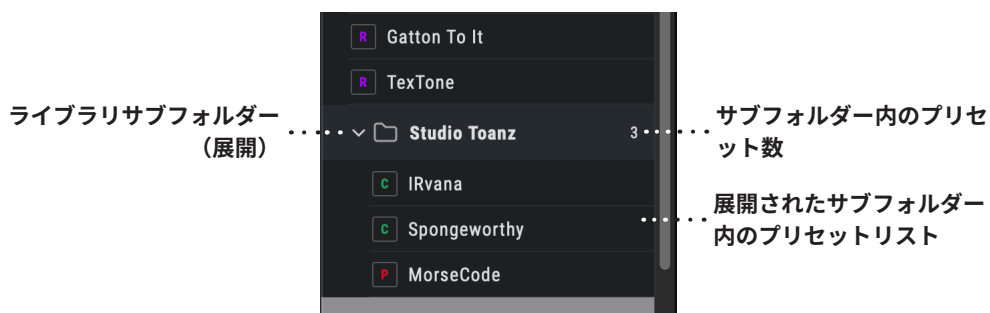


拡張された Library Pedal フォルダー（クラウドバースト）

- フォルダーの右側にある数字は、フォルダーに含まれるプリセットの数を示します。
- フォルダーの左側にある矢印ボタンをクリックして展開し、プリセットのリストを表示します。
- プリセットをクリックすると、選択されたライブラリースettingsであることが示されるように強調表示されます。

ライブラリのサブフォルダーの作成

任意の Pedal Library フォルダーを右クリックし、[Create New Folder] を選択して、さらに大規模なライブラリーを構成するためのサブフォルダーを作成します。サブフォルダーは必要な数だけ作成できます。オプションで、サブフォルダーを右クリックし、[Rename/名前の変更] を選択して名前をカスタマイズします。各サブフォルダーの右側には、含まれているプリセットの数を示す番号も含まれていることに注意してください。



次のセクションで説明するように、ライブラリースettingsの場合と同じ方法で、ペダルのプリセットを任意のサブフォルダーにロード、ドラッグ、ペースト、保存が可能です。

ライブラリーパネルからプリセットをロードする

任意のペダルフォルダー（またはサブフォルダー）内の目的のプリセットを直接ダブルクリックするだけで、現プリセットとしてペダルにロードできます。オプションで、ライブラリーから個々のプリセットをドラッグし、ライブラリー内のペダルに直接ドロップすることもできます。エディター - ペダル表示を使用して、現プリセットとしてロードします。ライブラリープリセットをロードすると、ペダルのプリセットリスト内で現在選択されているプリセットが置き換えられることに注意してください。

NOTE: 現在エディターで選択されているペダル以外のペダルのライブラリーからプリセットをロードすると、それぞれのペダル内にプリセットがロードされ、エディターに新しいペダルが自動的に表示されます。

ロードしたら、必要に応じてプリセットを編集できます。

プリセットパネル内の現プリセットのロケーションが「CHANGED/変更されました」インジケーター **CHANGED** で表示されます。ペダルまたはライブラリーのどちらに保存するかを選択します。プリセットの変更を保持するには、保存の詳細については[21ページ](#)を参照してください。

プリセット名の変更、並べ替え、およびコピー

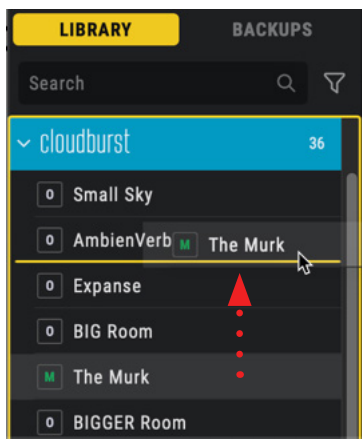
Nixie は、3つのパネルのいずれかで個々のプリセット名を変更したり、ライブラリーパネル内でワークフローに最適になるようにプリセットの順序を並べ替えて、整理することができます。

プリセット名を変更するには、[ライブラリー]パネル内の任意のプリセットを直接右クリックし、コンテキストメニューから [Rename/ 名前の変更] コマンドを選択し、新しいプリセット名を入力して Enter/Return キーを押します。カスタム名はライブラリープリセットへ瞬時に保存されます。



プリセット名を変更する

ライブラリーパネル内でプリセットを並べ替えるに、リスト内でプリセットを上下にドラッグすると、ドラッグしたプリセットがドロップ時に挿入されるロケーションに黄色の線のインジケータが表示されます。そのライブラリーリストの目的地にプリセットが下に移動します。プリセットをPedalフォルダーのサブフォルダーにドラッグしたり、サブフォルダーからドラッグしたりすることもできます。



ライブラリープリセットが上にドラッグされ、ドロップされたときの場所を示す黄色の線が表示されます

[ライブラリー]パネル内でプリセットをコピーするには、パネル内の任意のプリセット（または複数選択したライブラリープリセット）を直接右クリックし、コンテキストメニューから[Copy/コピー]コマンドを選択して、現在のライブラリーペダルフォルダー内の任意の場所を右クリックして[Paste/貼り付け]を選択します。（この操作は、選択したライブラリープリセットを置き換えるのではなく、プリセットの新たなコピーをリストに追加することに注意してください）。

ライブラリープリセットをペダルにコピーするには、任意のプリセット（または複数選択したライブラリープリセット）をパネルからドラッグし、右側の [プリセット] パネル内のコピー先プリセットロケーションにドロップします。 [プリセット] パネルの場所が表示されます。） 「CHANGED/変更済み」 インジケータ **CHANGED** が表示されます。「SAVE」 ボタン **SAVE** をクリックしてペダルのメモリーに保存するか、ライブラリーに保存して変更を保持します。保存の詳細については、[21 ページ](#)を参照してください。

TIP：複数の選択したプリセットをドラッグまたはコピーすると、選択したすべてのプリセットが、指定された場所に連続して挿入またはコピーされます。

ライブラリーパネルからプリセットを削除するには、ペダルライブラリーフォルダー内の任意の個別または複数のプリセットを選択してコンピューターの Delete キーを押すか、右クリックしてポップアップメニューから [削除] コマンドを選択します。これにより完全に削除されることに注意してください。

バックアップパネルでの作業

エディターウィンドウの左側にあるバックアップパネルには、ペダル用に作成されたすべてのバックアップがリストされます（複数のバックアップがある場合はペダル毎に整理されます）。名前と日付が付けられた各バックアップは、（いつでもペダルに復元できるプリセットとして）完全なセットが含まれるフォルダーで構成されます。



パネルセレクトター

「BACKUPS/ バックアップ」タブをクリックしてパネルを表示します。

ペダルのバックアップフォルダー

ライブラリーは最初は空で、バックアップの作成を待っています。これは、プリセットパネルのバックアップ作成機能で実行できます。[35 ページ](#)の「バックアップの作成」を参照してください。バックアップが作成されると、指定された Pedal Backup 内に自動的に作成されます。上の [BACKUPS/ バックアップ] パネルのスクリーンショットの例では、Iridium、TimeLine、および cloudburst ペダルのペダル バックアップフォルダーがあります。図に示すように、バックアップフォルダーの左側にある矢印をクリックして展開し、そのフォルダー内すべてのバックアップの個別にアクセスできます。上記は cloudburst フォルダーです。

バックアップ

バックアップが作成される度に、指定された Pedal Backup フォルダー内にバックアップが表示されます。バックアップ名の左側にある矢印ボタンをクリックして展開し、個別のプリセットにアクセスできます。

バックアップパネルからプリセットをロードする

バックアップ内のプリセットを直接ダブルクリックするだけで、現プリセットとしてペダルにロードされます。オプションで、バックアップリストから個々のプリセットをドラッグし、エディター - ペダルディスプレイ内のペダルに直接ドロップすることもできます。バックアッププリセットをロードすると、ペダルのプリセットリスト内で現在選択されているプリセットが置き換えられることに注意してください。

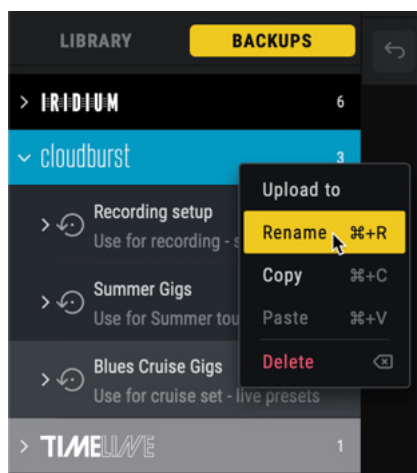
NOTE : 現在エディターで選択されているペダル以外のペダルのバックアップからプリセットをロードすると、それぞれのペダル内にプリセットがロードされ、エディターに新しいペダルが自動的に表示されます。

ロードしたら、必要に応じてプリセットが編集できます。プリセットパネル内の現プリセットのロケーションが「CHANGED/変更されました」インジケーター **CHANGED** で表示されます。ペダルのメモリーに保存するか、コンピューターのライブラリーに保存して保持するかを選択します。保存の詳細については、[21ページ](#)を参照してください。（バックアップ内に最初にロードされたプリセットは変わりません。）

バックアッププリセットをペダルにコピーするには、パネルから任意のプリセット（または複数選択したバックアッププリセット）をドラッグし、プリセットパネル内の目的のプリセットロケーションにドロップして、既存のペダルプリセットと置き換えます。[39ページ](#)の「Restoring Individual Presets From a Backup/バックアップからの個別のプリセットの復元」を参照してください。

TIP : 複数の選択したプリセットをドラッグまたはコピーすると、選択したすべてのプリセットが、指定されたデスティネーションに連続して挿入またはコピーされます。

[Backup/バックアップ] パネル内でバックアップの名前を変更するには、そのバックアップを直接右クリックし、[Rename/名前の変更]コマンドを選択します。その後、新しいバックアップ名を入力したり、ポップアップウィンドウ内でテキストの説明を編集または追加したりできます。変更を完了するには、「Rename/名前の変更」ボタンを押します。



[バックアップ] コンテキストメニュー - [Rename/名前の変更] コマンドの選択 (Mac)

[バックアップ]パネル内でバックアップのコピーを作成するには、目的のバックアップを直接右クリックし、[Copy/コピー]コマンドを選択します。次に、同じデバイスのバックアップフォルダー内の任意のデスティネーションをクリックし、右クリックして[Paste/貼り付け]を選択します。バックアップの内容がパネル内に表示されます。

[バックアップ]パネルからバックアップを削除するには、Pedal Backupフォルダー内の任意の個別または複数のバックアップを選択してコンピューターのDeleteキーを押すか、右クリックしてポップアップメニューから[Delete/削除]コマンドを選択します。これにより完全にコンピュータから削除されることに注意してください。

ペダルのバックアップと復元

Nixieバックアップ/復元機能を使用すると、ペダルのプリセットと設定のバックアップアーカイブをコンピュータ上に無制限に保存し、いつでもデバイスに書き戻すことができます。*

***NOTE :** Nixie内のグローバル設定パラメーターの編集とバックアップを提供できるのは、cloudburstとIridiumのみです。


バックアップの作成

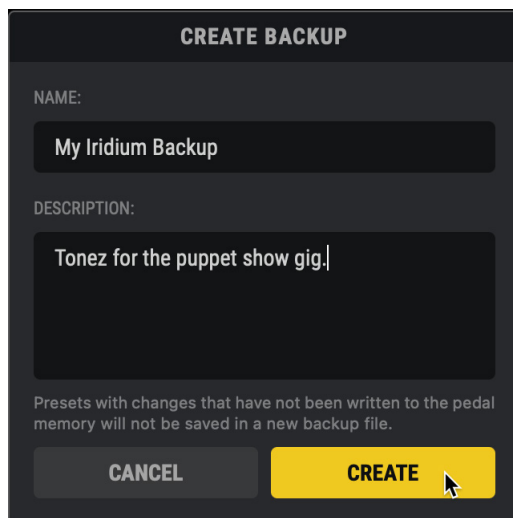
プリセットパネルのバックアップ機能で、ペダルのプリセットと設定のバックアップが作成できます。各バックアップは、タイムスタンプ付きの別個のファイルとしてコンピュータ上に作成および保存され、Nixieバックアップパネル内でアクセスできます。

- 1 複数のペダルが接続されている場合は、セレクトバー内で目的の Strymon ペダルを選択し、エディターウィンドウ内の現ペダルとしてロードします。



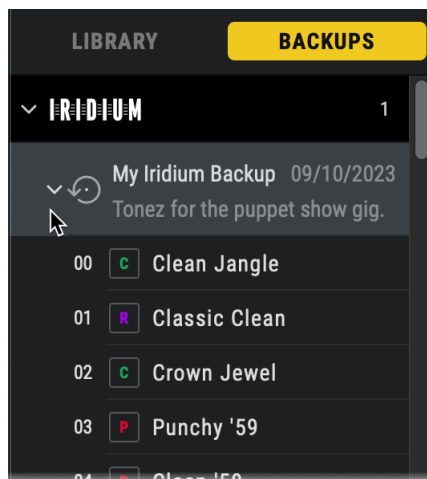
バックアップ用のペダルを選択する

- 2 [プリセット]パネルの右下にある[CREATE BACKUP/バックアップの作成]ボタン  をクリックします。バックアップに名前を付けるように求められ、必要に応じてメモを追加します。



「CREATE BACKUP/バックアップの作成」ポップアップウィンドウ

- 3 名前と説明を入力したら、[CREATE/ 作成] をクリックしてバックアッププロセスを完了します（または、[CANCEL/ キャンセル] をクリックしてプロセスを終了します）。
- 4 バックアップが完了すると、それぞれの Pedal Backup フォルダー内にバックアップとして表示されます。バックアップの左側にある矢印をクリックして展開し、個別のプリセットにアクセスします。[33 ページ](#)にある「Pedal Backup フォルダー」も参照してください。



バックアップの1つが展開された Pedal Backup フォルダー (Iridium)

すべてのバックアップはタイムスタンプが付けられて保存されます。削除することを選択しない限り、Nixie 内で利用可能なままになります。

NOTE : ペダルにプリセットを保存または書き込む前、またはバックアップから復元する前に、ペダルのバックアップの作成を習慣にしてください。これらの操作を行うと、ペダルの内部メモリー内のすべてのプリセットが上書きされます。

バックアップからプリセットを復元する

1つ以上のペダルバックアップを作成したら、1回の操作でバックアップ全体をペダルに「アップロード」するか、個々のバックアッププリセットをペダルにコピー/ペーストするかを選択できます。

フルバックアップの復元

次の手順に従って、すべてのプリセットと設定を1回の操作でバックアップからペダルに復元し、ペダルのメモリー内のそれらを上書きします。

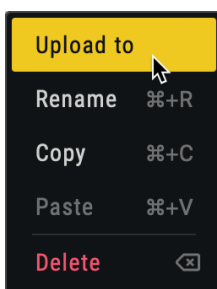
NOTE : ペダルに保持したいプリセットがある場合は、続行する前にまずバックアップを作成することをお勧めします。

- 1 作成したすべてのバックアップは左側の [バックアップ] パネルに表示されます。この例では、Iridium バックアップの1つを選択します。



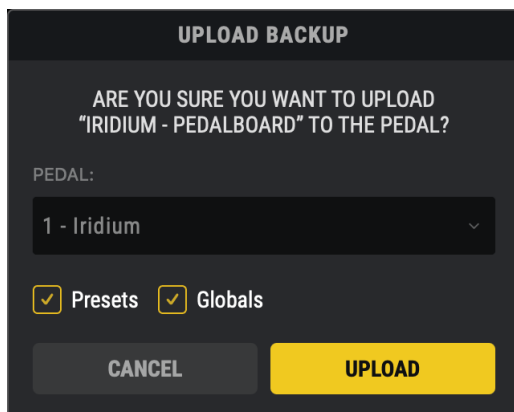
Iridium Backup フォルダを展開し、個々のバックアップを表示

- 2 目的のバックアップを直接右クリックし、[Upload to/ アップロード先] を選択します。コンテキストメニューです。



バックアップのコンテキストメニュー - [アップロード] コマンドの選択 (Mac)

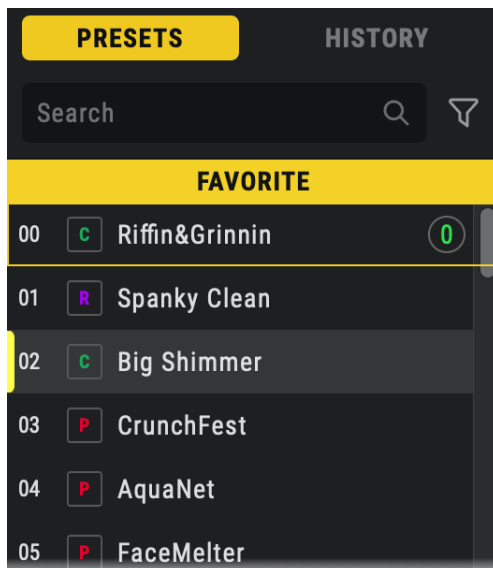
- 3 ポップアップウィンドウで復元オプションを選択できます。



- **ペダル**：アップロードしたいペダルがこのフィールドにまだ表示されていない場合は、メニューからクリックして選択します。
- **プリセットとグローバルチェックボックス**：バックアップからアップロードするデータ（すべてのプリセットおよび/またはグローバル設定）を選択します。*

*NOTE：グローバル設定は、cloudburstおよびIridiumペダルで使用できます。

- 4 上記の設定を選択したら、[UPLOAD/ アップロード] ボタンをクリックし、復元プロセスが完了するまで待ちます（または、[CANCEL/ キャンセル] をクリックしてタスクを中止します）。
- 5 アップロードが完了すると、バックアッププリセットがペダルのメモリ内に保存され、プリセットパネルで使用できるようになります。



ペダルの内部プリセットリストを表示する「プリセット」パネル

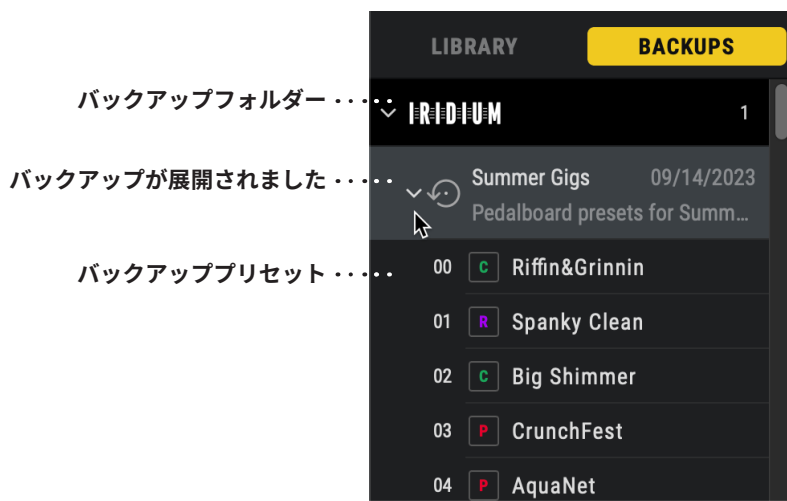
バックアップから個々のプリセットを復元する

個々のプリセットをバックアップからペダルに復元するには、次の手順を実行します。

- 1 複数の Strymon ペダルが接続されている場合は、アプリウィンドウ上部にあるペダルセレクトター内で、バックアッププリセットを復元するペダルを選択します。この例では Iridium を選択します。

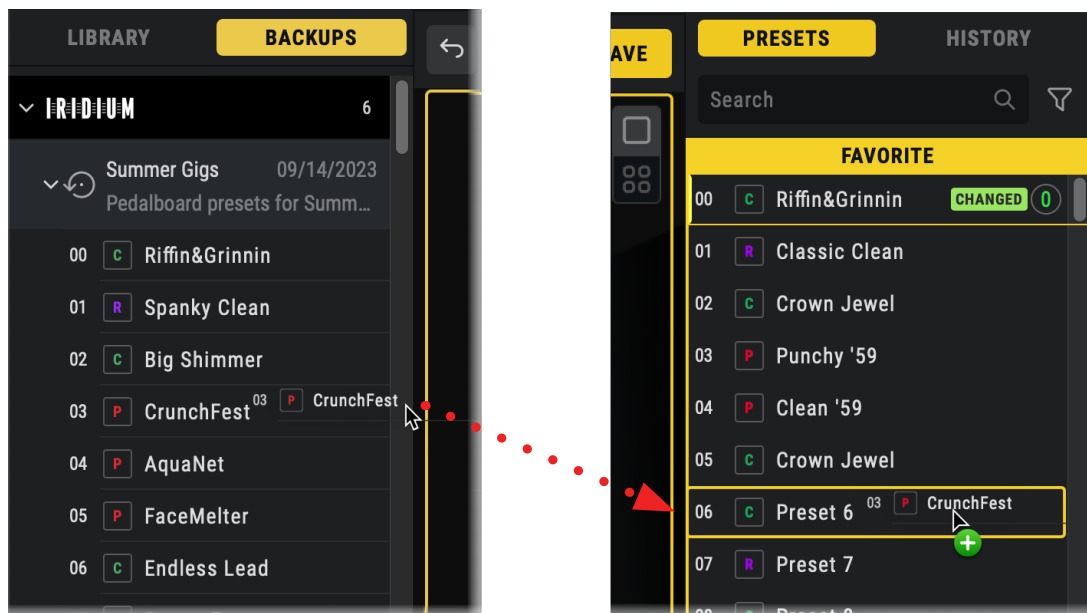


- 2 Nixie Backups パネル内で、Iridium Pedal Backup フォルダを展開し、次に目的のバックアップを展開してそのすべてのプリセットを表示します。



バックアップを展開してすべてのプリセットを表示

- 3 展開されたバックアップ内で目的のプリセットをクリックし、プリセットパネル内のプリセットロケーションに直接ドラッグ&ドロップします。プロンプトが表示されたら、「REPLACE/ 置換」をクリックしてプリセットをプリセットリストにアップロードし、現ペダルロケーションにプリセットを上書きします。



バックアップを展開してすべてのプリセットを表示

TIP: バックアッププリセットリスト内でプリセットを複数選択し（MacではShiftまたはCommandを押しながらクリック、WindowsではShiftまたはControlを押しながらクリック）、複数のプリセットを右側の [プリセット] パネルにドラッグすることもできます。選択したバックアッププリセットは、ドロップしたスロットから始まるプリセットパネル内の連続したスロットにコピーされます。

- 4 または、目的のバックアップリストプリセットをクリックして、メインエディターパネル内のペダルの画像に直接ドロップすることで、現在ロードされているペダルプリセットを簡単に置き換えることができます。
- 5 前のセクションで説明したように、[プリセット] パネル内でプリセットを編集、名前変更、交換、または置換すると、それらのプリセットに「CHANGED/ 変更済み」インジケータが表示され、これらが現在一時的に保存されていることがわかります。Nixie プリセットリストですが、まだペダルの内部メモリーには書き込まれていません。

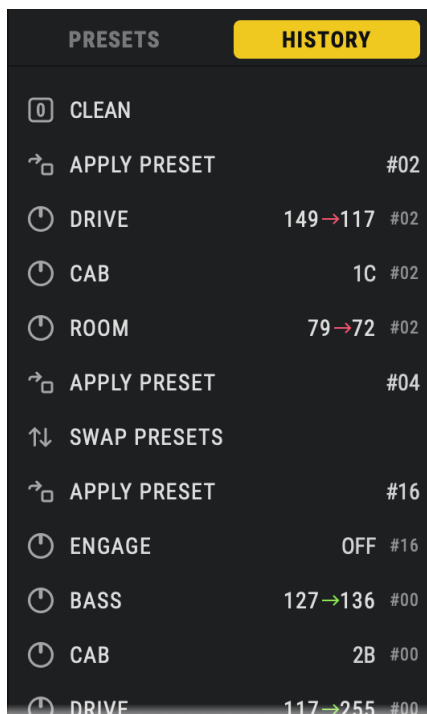


プリセットリスト内の変更されたペダルプリセットは、CHANGED/変更済みインジケータが表示されます

「書き込み」と「保存」機能を使用して、「CHANGED/変更した」プリセットをペダルのメモリーにコミットします。[21 ページ](#)の「Saving Presets/プリセットの保存」を参照してください。

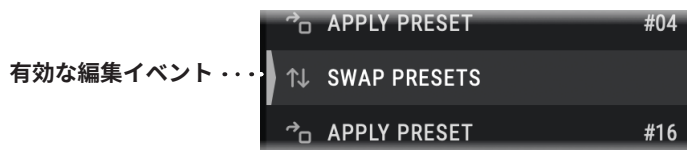
履歴パネルの使用

エディターウィンドウの右側にある履歴パネルには、ペダルのプリセットに対して実行したすべての編集アクションがオプションの復元ポイントとして記録され、編集内容を即座に元に戻したり復元したりできます。履歴編集イベントは、Nixieアプリケーションを終了すると、ペダル毎に個別に作成および保存、またはクリアされます。



履歴パネル (Iridium)

パネル内の編集イベントをダブルクリックするだけで、選択したイベントとそれ以降のリスト内すべての編集が元に戻ります。編集イベントが有効になると、白い垂直マーカージンジケーターが表示されます。



履歴リスト内で最後に有効になった編集イベント

有効にしたイベントより後の編集イベントは、引き続き履歴リストに保持されることに注意してください。リスト内の後のイベントをダブルクリックすると、新しく有効にしたイベントまでのリスト内のすべての編集を再適用できます。

プリセットパネル内のペダルプリセットに影響を与える編集のみが、履歴パネルに追加されます。ライブラリーパネルおよびバックアップパネル内で行われた変更（コピー、貼り付け、名前変更、削除など）はキャプチャされません。

TIP: ツールバーの「Undo/元に戻す」ボタンと「Redo/やり直し」ボタンで、最新の編集イベントを一度に1つずつ元に戻したり復元したりすることもできます。

トラブルシューティング

Nixieがあなたのペダルを認識しなかったら？

Nixie— ウィンドウの右上に **NO CONNECT...** メッセージが表示された場合：

USB ペダルを接続する：

- USB ケーブルが電力充電のみを目的としたものではなく、「データ」定格タイプのケーブルであることを確認してください。
- USB ケーブルが Strymon ペダルとコンピュータの両方に完全かつしっかりと接続されていることを確認してください。また、ペダルに電源が適切に供給されていることも確認してください（Strymon ペダルは、推奨される電源アダプタから電力を供給する必要があり、電源USB接続したコンピュータから電力を供給することはできません）。
- コンピューターのUSB2またはより高速タイプのUSBポートに接続します。1つのポートで成功しない場合は、別のUSBポートに接続してみてください。
- USBハブの使用は通常は問題ありませんが、接続の問題が発生する場合があります。通常は、コンピュータのUSBポートの1つに直接接続することをお勧めします。
- デバイ스에適切に電源が供給され、接続されていることを確認しても問題が解決しない場合は、Nixieを終了して再起動してみてください。

MIDIペダルの接続：

- MIDI接続と各Strymonペダルとのグローバル設定が正しいことを確認してください。[9ページ](#)の「MIDI Connection /MIDI接続」を参照してください。また、Strymonペダルに電源が適切に供給されていることも確認してください。
- コンピューターのオペレーティングシステム（OS）の MIDI デバイスユーティリティ（Macの場合はAudio MIDI セットアップ、Windows の場合はデバイスマネージャー）をチェックして、MIDI インターフェイスが正しく検出され、有効になっていることを確認します。また、製造元の Webサイトでドライバが更新されているかどうかを確認することもお勧めします。または他のソフトウェアがインターフェイスで利用可能です。
- デバイ스에適切に電源が供給され、接続されていることを確認しても問題が解決しない場合は、Nixieを完全に終了してから再起動してみてください。

Nixie がペダルのファームウェア (BigSky、Mobius、TimeLine) を更新できない場合

Nixie が接続されたBigSky、Mobius、または TimeLine ペダルを認識しても、ファームウェアのアップデートを完了できない場合は、ペダルの古いファームウェアが古く、アップデートの完了を妨げている可能性があります。この場合、これらのペダルにファームウェアを手動で送信できます。サードパーティ製ソフトウェアを使用してアップデートを完了します。

以下は、ファームウェアファイルを含む zipファイルをダウンロードするためのリンクと、サードパーティソフトウェアを使用してこれらのペダルの手動アップデートを実行する方法の手順です。

[BigSky Firmware 1v49](#)

[Mobius Firmware 1v39](#)

[TimeLine Firmware 1v88](#)

Nixie に関する追加のサポートを得るにはどうすればよいですか？

他のソフトウェアリリースと同様、Strymon Nixie アプリケーションを使用すると、いろいろな不具合が発生する可能性があります。Nixieの使用に問題がある場合、または発生した可能性のある問題を報告したい場合は、私たちがお手伝いします。次の情報を記載した電子メールを support@strymon.net またはsupport_rs@allaccess.co.jpに送信してください。

- ご使用中のコンピューターメーカーとモデル
- お使いのコンピューターのオペレーティングシステムのバージョン
- 使用しているNixieのバージョン (About-StrymonNixie にあります。)
- MIDIインターフェイスのメーカーとモデル (MIDI 経由で Strymon ペダルに接続している場合)
- すべての接続された Strymonペダル
- ペダルがコンピュータにどのように接続されているかの詳細
- 経験したことの詳細と問題を再現するために必要な手順

© 2023 Damage Control Engineering, LLC.

Strymon, the Strymon logo, and Damage Control Engineering are trademarks or registered trademarks of Damage Control Engineering, LLC. in the U.S. and/or other jurisdictions. Apple, Mac, and macOS are trademarks of Apple, Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. Roland is a registered trademark of Roland Corporation U.S.

Rev. A - 10/19/2023

strymon 正規輸入販売代理店

オールアクセスインターナショナル 株式会社

本社：愛知県あま市本郷三反地21番地
営業事務所：愛知県あま市本郷四反田27番地

【お問い合わせはこちら】

mail : support@allaccess.co.jp
<https://allaccess.co.jp>